

令和4年度 学校教育自己診断結果【生徒・桜和高校】

	設問	肯定的	否定的
1	学校へ行くのが楽しい。	85%	15%
2	自分の学級は楽しい。	88%	12%
3	この学校には、他の学校にない特色がある。	92%	8%
4	先生は、生徒の意見を聞いてくれる。	87%	13%
5	選択教科の時間は工夫されていて、自分の学びたいことがらを選べる。	90%	10%
6	授業は、わかりやすく楽しく、学習意欲が高まった。	76%	24%
7	授業では、実験・観察・実習をしたり、学校外へ見学に行く機会がよくある。	64%	36%
8	授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある。	95%	5%
9	教え方に工夫をしている先生が多い。	86%	14%
10	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	79%	21%
11	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	82%	18%
12	評価の仕方や基準について、事前に示されている。	93%	7%
13	学習の評価については、納得できる。	88%	12%
14	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	81%	19%
15	先生は、協力して生徒指導に当たっている。	89%	11%
16	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	87%	13%
17	先生は、日常生活や家庭生活について私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	87%	13%
18	担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	67%	33%
19	学校生活についての先生の指導は納得できる。	79%	21%
20	学校では、生活規律や学習規律などの基本的習慣の確立に力を入れている。	86%	14%
21	将来の進路や生き方について考える機会がある。	92%	8%
22	学校は、進路についての情報を知らせてくれる。	90%	10%
23	学校は、奨学金制度についての情報を知らせてくれる。	85%	15%
24	ホームルーム活動は、活発である。	80%	20%
25	文化祭は、楽しく行えるよう工夫されている。	79%	21%
26	体育祭は、楽しく行えるよう工夫されている。	92%	8%
27	修学旅行は、楽しく行えるよう工夫されている。	85%	15%
28	生徒会活動は、活発である。	81%	19%
29	部活動に積極的に取り組んでいる。	80%	20%
30	授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある。	81%	19%
31	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	81%	19%
32	人権について学ぶ機会がある。	84%	16%
33	学校で、男女は平等に扱われている。	91%	9%
34	環境、国際理解、福祉ボランティアなどについて学習する機会がある。	82%	18%
35	校長先生の話は、興味深くわかりやすい。	64%	36%
36	先生は、責任をもって、授業やその他の仕事に当たっている。	89%	11%
37	先生は、お互いに協力し合っている。	88%	12%
38	先生は、学校の決まりや約束ごとを守っている。	90%	10%
39	学校で、事件・地震や火災などが起こった場合、どう行動したらよいか、知らされている。	85%	15%
40	教室・特別教室・運動場などは、授業や生活がしやすいように整備されている。	90%	10%
41	授業で特別教室が、よく利用される。	86%	14%
42	学校の施設や設備、学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理したり、取り替えたりしてくれる。	82%	18%
43	ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会がよくある。	96%	4%
44	授業などでコンピュータやプロジェクターを活用している。	97%	3%
45	他の先生が授業を見学に来ることがある。	76%	24%
46	成績などの内容についてプライバシーが守られている。	91%	9%
47	先生は、他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	86%	14%
48	授業や部活動などで、保護者や地域の人々とかかわる機会がある。	62%	38%

	設問	肯定的	否定的
49	授業や部活動、学校行事などを通して、ほかの学校や幼稚園・保育園などと交流することがある。	55%	45%
50	授業や部活動、学校行事などを通して、支援学校と交流する機会がある。	41%	59%
51	学校のホームページをよく見る。	48%	52%
52	学校は1人1台端末を効果的に活用している。	94%	6%